

第2回北海道胆振東部地震災害検証委員会 論点整理に係る意見等一覧

No.	修正後	修正前	修正理由
1	<p>⑥救助救出・災害派遣要請 ⑩孤立地区：課題●の2つ目</p> <p>●災害現場で活動する警察・消防・自衛隊等による合同調整所などが設置されなかった</p>	<p>●救助救出活動による現地レベルでの指揮所や現地合同本部が設置されなかった</p>	災害現場で活動する組織を明示して文言を修正
2	<p>⑥救助救出・災害派遣要請 ⑩孤立地区：課題●の6つ目</p> <p>●発災直後報道機関に対して飛行高度に関する統制を実施したが、統制前は救難機関や報道機関のヘリコプターが同じ空域で複数活動し危険な状態となった</p>	<p>●発災直後は救難機関や報道機関のヘリコプターが同じ空域で複数活動し危険な状態となった</p>	現在の表現では、評価できる事項○3つ目と矛盾するため文言を修正
3	<p>⑨ライフライン：今回の対応等 4行目、5行目</p> <p>【自衛隊・北石連・民間事業者】 【総合通信局・海上保安庁・自衛隊・道・市町村・民間事業者】</p>	<p>【北石連・民間事業者】 【総合通信局・海上保安庁・道・市町村・民間事業者】</p>	自衛隊も燃料供給及び充電サービスを実施しているため主体に自衛隊を追加
4	<p>⑨ライフライン：課題●の5つ目</p> <p>●中核SSにおいて優先的に給油を受けることができる緊急車両のあり方の検討が必要</p>	<p>●今回、全道で通行規制区間が設定されなかったため、公安委員会から「緊急通行車両確認標章」が発行されなかったことから、本来は中核SSにおける優先給油の対象である車両が、優先給油を受けられない事例が発生した</p>	第2回検証委員会における北海道経済産業局からの報告（資料2-2）のp.15 の同じ課題について、記載箇所の同じ文言に修正
5	<p>④物資及び資機材の備蓄支援：課題●の2つ目</p> <p>●一部の市町村では、被災者用備蓄品保管スペースが限られているなどの理由から全般的に不足していた</p>	<p>●市町村では、被災者用備蓄が全般的に不足していた</p>	市町村の実情を踏まえ文言を修正
6	<p>①情報収集・通信：課題●の1つ目</p> <p>●多くの機関や事業所等では、全道域での大規模停電により、電話・FAX・インターネット等多くの通信手段が途絶し、あるいは、携帯電話やスマートフォン等の通信機能が脆弱となったため情報収集に大きな支障が生じた。テレビは予備電源が枯渇した一部中継局を除き放送を継続していたが、受信側の問題(停電や館内共聴設備の不具合等)で視聴できない場合もあった</p>	<p>●多くの機関や事業所等では、全道域での大規模停電により、電話・FAX・インターネット・テレビ等多くの通信手段が途絶し、あるいは、携帯電話やスマートフォン等通信機能が脆弱となったため情報収集に大きな支障が生じた</p>	通信と放送による情報収集の課題の明確化のため文言を修正

No.	修正後	修正前	修正理由
7	①情報収集・通信：評価できる事項○の4つ目		表現振りについて文言の修正
	○衛星携帯電話や通話可能地域での携帯電話が有効であり、これらを活用した情報収集を実施した	○通信可能地域では携帯電話や衛星携帯電話が有効であり、これらを活用した情報収集を実施した	
8	①情報収集・通信：課題●を追加		市町村の防災情報伝達手段の確保に関する課題を追加
	●防災情報伝達手段のひとつである市町村防災行政無線に関する緊急点検を道内の市町村に対し実施したところ、当該無線用の非常用電源を備えていない等の市町村があった	-	
9	④物資及び資機材の備蓄支援：今回の対応等 2行目		通信・放送事業者においても情報伝達手段に係る支援を行ったことから主体を追加
	【道・総通局・民間事業者】	【道・総通局】	
10	⑧広報・情報提供：評価できる事項○の3つ目		コミュニティ放送局による災害情報の伝達の評価のため文言を修正
	○各地のコミュニティFM局は地元に着した決め細やかな災害情報を提供し、それがマスコミに取り上げられるなど地域密着メディアとしてその有効性が評価された。また、厚真町、むかわ町には臨時災害放送局が開設され、被災地に向けて有効な情報が提供された	○各地のコミュニティFM局に加え、厚真町、むかわ町には臨時FM局が開設され、地域各地の被害情報等について放送が行われた	
11	⑧広報・情報提供：課題●の4つ目		災害時のLアラートの体制の課題を明示のため文言を修正
	●Lアラートによる避難情報の発信において、入力した情報がシステムに適切に反映せず、周知が滞った市町村があった	●市町村における避難情報発信にあたり、Lアラートによる周知が滞った市町村があった	
12	⑧広報・情報提供：評価できる事項○を追加		Lアラートの有効な活用事例を追加
	○Lアラートの「お知らせ」欄を活用して、入浴施設情報などの生活支援情報を提供した市町村があった	-	
13	⑧広報・情報提供：課題●を追加		Lアラートに求められる情報発信の内容に関する課題を追加
	●Lアラートに住民が災害時に必要とする電気・水道・交通などのライフライン情報が不足している	-	

No.	修正後	修正前	修正理由
14	⑧広報・情報提供：課題●を追加		
	●災害時における外国人（観光客等を含む）への多言語による情報提供の拡充が求められている	-	外国人等への情報提供に関する課題を追加
15	⑨ライフライン：課題●を追加		
	●重要施設の範囲や優先供給の方法及び連絡先が十分に周知されなかったことから、災害時に必要な優先給油を受けるための連絡等が円滑にできない事例があった	-	燃料供給の連絡方法等に関する課題を追加
16	⑤災害対策本部の体制と活動：課題●を追加		
	●指揮室内での災害対策本部各班の活動状況の情報共有及び連携がスムーズに図れなかった ●指揮室及び災害対策本部各班が処理すべき業務が混在し、指揮室に膨大な業務が集中することとなった	-	課題について、事務局で●2つを追加
17	⑦医療活動：評価できる事項と課題を修正、課題●を追加		
	<医療活動> と <保健衛生活動> に区分 ●災害時における各（総合）振興局災害対策地方本部保健環境班（保健所等）の更なる機能の充実・強化	-	評価できる事項と課題について、委員会での意見を受けて、医療活動と保健衛生活動を分けて整理するとともに、課題に<保健衛生活動>を追加